

公表

第19回若年者ものづくり競技大会「フライス盤」職種 持参工具等一覧表

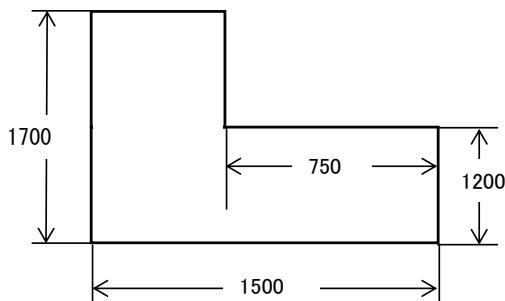
- 選手が持参するものは、以下の記載に限り、その他は一切認めない。
なお、これらのうち使用する必要がないと思われるものは、持参しなくても差し支えない。
- 下表記載内容と相違があると判断した工具、または著しい独自解釈により公平な競技運営に支障が出ると判断した場合、当日の使用を認めない。
事前に問い合わせをして確認の上、訓練で使用し持ち込むこと。
また、独自に改良する工具が会場の都合により、使用できない可能性がある。
- 工具については国家技能検定2級、JISに準じる。なお、他の競技会を参考にした工具が使えるとは限らない。
- 下記持参工具は本来の目的以外の作業に使用しないこと。

区分	品名	寸法又は規格	数量	備考
工具等	クイックチェンジホルダ	外テーパ：NT50	1	専用アーバ又はホルダの使用可
	ミーリングチャック		2	
	コレット		適宜	
	正面フライス	φ125mm以下	1	チップはコーナー交換のみ可
	エンドミル	φ9～φ25mm	6	
	マシンバイス	旋回台付は不可	1	バイスを傾けた際の締め具、テーブル面保護板(銅板等)含む
	バイスハンドル		適宜	
	平行台(パラレルブロック)	当て板としての使用は不可	適宜	製品との共締めは不可
	レンチ・スパナ		適宜	バイス、エンドミル締め付け等
	当て棒	棒状(円柱形状)のみ可	1	工作物チャッキング用
	やすり		適宜	バリ取り・糸面取り用
	片手ハンマ	柄付きに限る	2	材質問わない
	けがき針		適宜	
	ダンゴ針		1	
測定具	ハイトゲージ		適宜	トースカン可
	六角レンチ	六角レンチ5mm	適宜	ハンドルクランプ時使用可
	外側マイクロメータ	0～25mm、25～50mm 50～75mm	各1	ゼロ点調整用ブロック、レンチ含む 上記は、競技開始までに収納する
	デプスマイクロメータ	0～25mm	各1	
	ダイヤルゲージ	ホルダ付、てこ式可	適宜	寸法出しでの使用不可
	ノギス(デプスノギスを含む)	150mm又は200mm	適宜	
その他	金属製直尺(スケール)		1	
	スコヤ		1	
	定盤	既製品の場合300×300mm以下	1	代用に平板可。ただし厚さは20mm以下
	ウエス		適宜	
	刷毛ブラシ	サイズ、材質は問わない	適宜	磁石等を介し機械への貼付けを禁ず
	洗油、ダストスプレイ等		適宜	環境には影響のないもの
	防錆油	スプレー式可	1	加工での使用不可
	油といし		適宜	
	作業台床面固定用工具	はみ出しあは会場設備基準参照	4以内	作業台、床を傷つけない形状
	保護眼鏡・安全靴・作業帽		1	必ず持参・着用のこと 一般の眼鏡は不可(オーバーグラスを着用のこと) フェースシールドは可(安全帽子のツバは、顔正面の位置とすること)
	作業服		1式	作業に適したもの
	踏み台	分割式、ゴム板だけでも可	1式	規格は会場設備基準参照
	電卓		1	
	筆記用具	鉛筆のみ使用可	1	メモ用紙は会場支給品を使用する
	マジック		適宜	ケガキ用。目盛り板への使用禁止
	時計またはストップウォッチ		1	音が出ない様に設定すること 競技中の着用は禁止(作業台に置くのは可) ウェアラブル端末の使用は禁止
	ゴム板		2	テーブル面保護用
	カッターカバー		適宜	正面フライス・エンドミル保護用

持参工具注意事項

- 注1. 工具整理台は、会場準備のものを使用すること。（持参品は使用不可）工具整理台の仕様は競技会場設備基準を参照のこと。
- 注2. 測定具等において、目量、最小読み取り値等の精度及び表示方法（デジタル又はアナログ）は特に規定しない。
- 注3. 切削油は会場準備のもの（設備基準参照）を使用すること。（持参品は使用不可）
- 注4. 踏み板は下図の寸法以下のものに限り使用を認める。ただし、高さは最大200mmとする。

踏み板図（単位：mm）



- 注5. 目盛環のクランプねじの交換は不可とする。既存の目盛環のクランプねじは、六角穴付き止めネジ M10-棒先(5mm)を使用。
選手と付添人の方は作業用の安全靴の他に、外履き用の靴を準備してください。
注6. 屋外への切り屑の飛散や屋内の床面への傷防止防止の観点から、安全靴の着用は、実習棟内（競技会場）限りとします。
実習棟への入室もしくは退出時には靴を履き替えて頂きます。ご協力よろしくお願ひいたします。